

多様な力で未来を拓く！ 福井の「働く」最前線

人手不足を乗り越えるために

福井県の有効求人倍率は今年9月時点で1.81倍と、7年6か月連続で全国1位。特に、建設業や製造業、運輸業などで人材の需要が高く、長期的かつ深刻な人手不足が課題となっています。

県では、県内企業の人手不足に対応するため、「福井県人材確保支援センター（ふくいジョブステーション）」を設置。就職を目指す方と人材を求める企業の双方に寄り添いながら、それぞれの課題に応じた施策を進めています。

また、人手不足が特に深刻な業種への就業を後押しするため、奨励金の支給など、さまざまな取り組みを行っています。路線バス事業者に対しては、運転士1人あたり年間約20万円の給与増額を支援。さらに、県や市の職員が兼業運転士として活躍するなど、職務の垣根を超えた柔軟な人材活用も広がっています。

多様な人材の活躍を後押し

県では、若者や女性、副業・兼業人材、スポットワーカーなど、さまざまな人が活躍できる環境づくりにも取り組んでいます。

「ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点」では、都市部で活躍する専門人材の活用を進めており、これまでに650人以上が県内企業で活躍しています。今年度からは、副業・兼業人材の報酬などを補助する制度もスタートし、県内企業とのマッチングをさらに強化。人手不足の解消だけでなく、新たな事業展開や業務改善にもつながっています。

また、単発や短時間で働く「スポットワーカー」の活用も進んでいます。県では、サービス利用時に必要な手数料の補助に加え、具体的な活用事例を学ぶセミナーなどを開催。今年7月には、県・県商工会議所連合会・株式会社タイミーで連携協定

外国人材が働きやすい福井へ

県内で働く外国人材は、この5年間で約1.5倍に増加しており、新たな力として活躍の場を広げています。こうした状況を受け、県では昨年7月に「FUKUI外

国人材受入サポートセンター」を設置。企業からの外国人材の雇用に関する相談対応や留学生向けのオンライン合同企業説明会の開催など、県内企業における外国人材の確保・定着を後押ししています。

さらに、海外の人材育成機関と連携し、日本語や福井県の特徴を学ぶ教育プログラムを実施。県内企業が求める人材の育成にも力を入れています。

今後も外国人の方々安心して働き暮らせる環境づくりを県全体で進め、企業と地域のさらなる活性化を図っていきます。

福井県人材確保支援センター （ふくいジョブステーション）

社会人のためのキャリアセンターとして、仕事の悩みや不安の相談、自分らしい働き方探しなど、一人ひとりに寄り添って「働くこと」をサポートします。

利用無料



求職者向け

15歳以上の社会人を対象に、キャリアアドバイザーが履歴書作成や面接対策など就職活動を個別にサポート。適職診断や就職に役立つセミナーなども受けることができます。

個別相談は事前予約が必要です。



お気軽にご相談ください。
私たちが全力でサポートします！

キャリアアドバイザー
のみなさん

企業向け

企業の人材確保・定着・育成に関する相談窓口として、専門の相談員が企業の個別の課題に対応します。求職者情報をWEB上で閲覧し、希望に合う人材をスカウトすることもできます。

問い合わせ窓口

- ふくいジョブステーション ※福井ヤングハローワークも併設
TEL／（求職者支援）0776-32-4510
（企業支援）0776-32-4560
開所時間／月～金曜日 9時～17時
住所／福井市西木田2丁目8-1 福井商工会議所ビル1階
- ミニジョブステーション敦賀
TEL／0770-23-5416 開所時間／月・木曜日 9時～17時
住所／敦賀市道口19-2-1 敦賀産業技術専門学院2階
- ミニジョブステーション小浜
TEL／0770-52-3542 開所時間／水・金曜日 9時～17時
住所／小浜市大手町4-1 小浜市働く婦人の家1階

人手不足の業種で 新しい一歩を踏み出そう！

人手不足業就職チャレンジ応援事業奨励金

以下の5つの業種で3か月以上正社員として勤務された方に、県から奨励金30万円が支給されます。

業種／建設、介護、運輸、IT、製造
申請期限／令和8年3月11日(水)

※応募業種により、条件・要件が異なりますので、詳しくはホームページをご確認ください。



キーワード
①は

知事メッセージ

多様な人材が支える福井の未来

県では、深刻な人手不足に対応するため、若者や外国人、スポットワーカー、副業・兼業人材など、多様な人材が活躍できる環境づくりを進めています。誰もが安心して働ける福井を目指して、現場のみなさんの声を聴きながら、これからも施策を展開していきます。

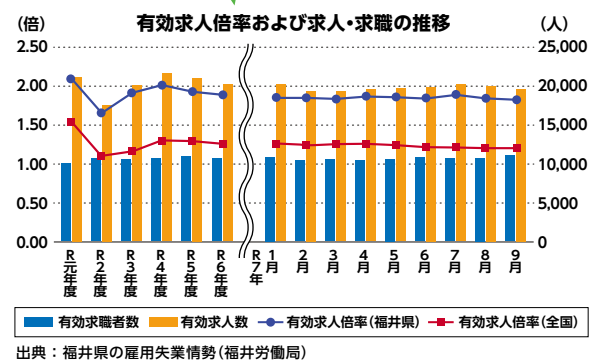


知事 杉本 達治

ふくいジョブステーション 個別相談の様子



県内では、求人が求職を大きく上回る状況



若手人材の採用力強化ワークショップの様子



農業の現場で活躍する外国人材



人手不足が続く中、県では企業の採用力強化や人材の幅広い活用を後押しするため、さまざまな取り組みを行っています。

お問い合わせ
労働政策課
TEL／0776-20-0390

福井で働く、福井を支える。 現場からの声

現場で磨く力。

資格取得も！

建設

岸本建設株式会社
森田敬弘さん(19)・石原宏基さん(19)
石原さんは工業高校の建築科卒。石原さんの紹介を受けて職場を見学した森田さんも「やりたい仕事ができる」と入社を決めた。

高校の建築科で学んだ石原さんと、重機を動かす仕事をしたいと思っていた森田さん。2人は会社の雰囲気や待遇に魅力を感じ、入社を決めました。

ベートの時間も取れていると言います。「やったことが目に見えて形になり、それが暮らしに直結する。やりがいのある仕事です」と、2人は充実感をにじませます。

同社は新卒採用に向け、建設業界のイメージを変え、昨年給与体系を整え、完全週休2日制を導入。丁寧な指導と現場での実践、資格取得支援により、早い段階から仕事の楽しさを実感できる環境を整えています。現在、石原さんはCADでの製図や書類作成などを主に担当し、施工管理者の資格にも挑戦中。森田さんも現場でバックホウなどの建設重機を操作しています。残業がほとんどないため、プライベートの時間も取れていると言います。

介護の職場は年々進化中。

建設、介護、交通―福井の暮らしを支える現場では、人材の確保に向けた取り組みが進められています。現場で働く人々の声を通して、仕事の魅力を紹介します。

介護

高校の職場体験で生き生きと働く職員とお年寄りの笑顔を見て、「私もこんな仕事がしたい」と介護職を選んだ山さん。「信頼関係が築けた利用者さんは『ただいま』と言ってシヨートステイに来てくださいます。ご家族からの感謝の言葉も嬉しいですね」と話します。育休のブランクなども、職場の配慮や仲間の助けで乗り越えてこられました。

「介護の現場は年々働きやすくなっています。ライフスタイルに合わせた働き方もあるので、興味のある方は、是非一度体験してみたいですね」と言います。

社会福祉法人 白女林
介護福祉士 山 沙弥香さん(35)
福祉の専門学校卒業後、同法人が運営する特別養護老人ホーム白楽荘で介護の仕事に就く。3人の子の産休・育休を経て、子育てと両立しながらキャリアを重ねる。

パソコンでCADを操作する石原さんと、重機を動かす森田さん。会社では女性も活躍している



県の取り組み

入職後のキャリアアップとして、施工管理技士や建設ディレクターなどの資格取得費用を補助。また、小中学校への出前授業や幼児向けの重機イベントなど、建設団体が行う入職促進や業界の魅力発信の取り組みを支援しています。

お問い合わせ
土木管理課 TEL/0776-20-0470



施設では70歳以上のシニア職員も多数活躍。業務分担や経験を学べる機会にもなり「ありがたいです」と山さん

県の取り組み

「介護の魅力発信アンバサダー」が高校を訪問し、介護の魅力を伝える活動を行っています。また、現場の負担軽減に向けて、介護ロボットやICT機器の導入を支援しているほか、外国人材の活用も積極的に進めています。

お問い合わせ
長寿福祉課 TEL/0776-20-0332

交通

京福バス株式会社 運転士 加藤和樹さん(25)
東京で2年間バスの運転士を勤めた後、地元に戻り2025年4月に京福バスに入社。現在は福井市、坂井市、大野市、越前町などの路線バスを担当する。

誇りとやりがい、夢もある仕事。

「大型車を運転したい」と運転士になった加藤さん。「お客さまを乗せているので緊張感はあるんですが、街中から郊外までいろんな路線を走れるのは楽しい」と言います。「ありがたう」の言葉に励まされることも多い毎日。お年寄りの利用客も多く、常に安全を最優先に、丁寧な運行に努めています。

入社後に会社の費用負担で取得することが可能。未経験者向けの研修も充実しており、運転技術や接客を段階的に学べる環境が整っています。



心がけているのは親切な接客。最近は交通系ICカードの使い方を尋ねられることも多い

県の取り組み

バス運転士の人材確保に向け、大型二種免許の取得費用を最大60万円支援。未経験者の参入を後押ししています。また、県内のバス・鉄道・タクシー事業者と連携し、運転体験会や合同説明会を開催することで、それぞれの仕事の魅力を発信しています。

お問い合わせ 交通まちづくり課 TEL/0776-20-0774